

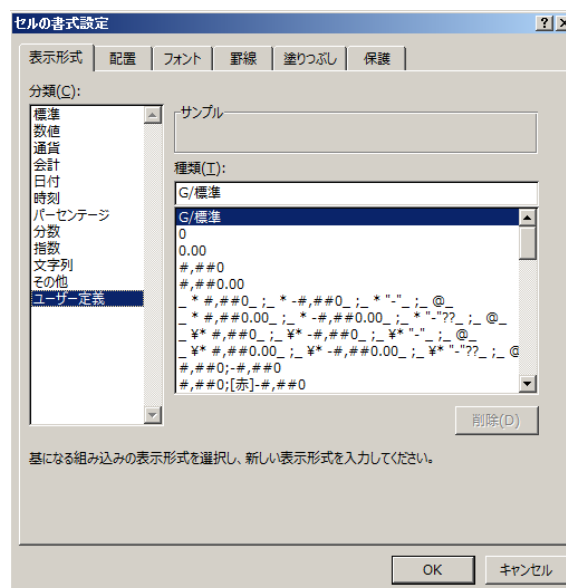
## エクセルの「セルの書式設定」にあるユーザー定義の解説 （数値編）

エクセルには「セルの書式設定」があり、同じ数値でも異なる表示形式で表示できるようになっています。表示形式には、すでに組み込まれていて選択するだけで使用ができるものがありますが、「ユーザー定義」として自分で「記号」のようなものを入力して表示形式を設定もできます。この記号を「書式記号」といい、書式記号ごとに「何を表すのか」「何を表示させるのか」が決められており、書式記号の組み合わせで細かな表示形式の設定ができるようになっています。この組み合わせを「表示形式コード」といいます。

ユーザー定義の表示形式を設定する場合、表示形式コードを4つの「コードセクション」と名付けた部分にセミコロン(;)で区切って設定できます。この4つのコードセクションでは、順に正の数、負の数、ゼロ、テキストの表示形式コードを設定します。1つのコードセクションのみを指定した場合（この時はセミコロン(;)は不要です）は、そのコードセクション内の表示形式コードがすべての値に対して使用されます。2つのコードセクションに表示形式コードを設定した場合は、最初のコードセクションが正の数とゼロに、2番目のコードセクションは負の数に適用されます。

### ユーザー定義を設定する画面を表示する方法

1. ユーザー定義を設定するセルまたはセル範囲を選択します。
2. [ホーム] タブの [セル] グループにある [書式] をクリックします。  
表示されたメニューの [セルの書式設定] をクリックすると [セルの書式設定] ダイアグラムが表示されます。  
又は、選択したセルまたはセル範囲内で右クリックして表示されたメニューの [セルの書式設定] をクリックすると [セルの書式設定] ダイアグラムが表示されます。
3. [セルの書式設定] ダイアグラムの [表示形式] タブをクリックして [分類] の [ユーザー定義] をクリックすると右側にユーザー定義を設定する画面が表示されます。



基になる組み込みの表示形式を選択し、新しい表示形式を入力してください。

## 「ユーザー定義」で数値に使用できる主な書式記号

### 1. 原則

- ①数値は、「#」「0」「?」の記号で表します。1文字1桁となります。
- ②コードセクションが1つの場合マイナス記号は付けなくても先頭に表示されます。
- ③表示形式コードの適用は小数点以上は小数点位置の右から、小数点以下は小数点位置の左から行われます。
- ④小数点以上の桁は、表示形式コードがその桁まで表示の指定をしていなくても表示されますが、小数点以下の桁は、表示形式コードが指定した桁より下の桁の数値は四捨五入して表示を指定した桁までの表示となります。
- ⑤「.（小数点）」は指定した位置に表示されます。  
「,（カンマ）」は「#」「0」「?」の記号の間に記入すると3桁区切りの表示になり、先頭に記入すると数値の先頭に表示されます。  
また、下記の半角の記号は指定した位置に指定した数表示されます。  
¥ 円記号・\$ ドル記号・+ 正符号・< 小なり記号・= 等号・- 負符号・  
> 大なり記号・スペース文字
- ⑥上記の記号以外の文字を表示するには、文字を「"（ダブルコーテーション）」で囲む必要があります。指定した位置に表示されます。ただし、1文字だけの場合は「!（エクスクラメーションマークまたは感嘆符）」を前に付けるだけでよいです。

### 2. 前ゼロを表示しない

前ゼロを表示しない場合は「#」を使います。小数点以下はゼロ以外の数値があるところまで表示します。

例

数値	表示形式コード	表示結果
0123456789.12	###,###	123,456,789
0123456789.52	###,###	123,456,790
0123456789.52	###,###.#	123,456,789.5
0123456789.52	###,###.###	123,456,789.52
0123456000.52	###,###	123,456,000
0.0	###,###.##	(空白です)

### 3. 前ゼロを表示する

前ゼロを表示する場合は「0」を使います。整数部分は、「0」で指定した桁数より少ない桁数では「0」で指定した分前ゼロが表示され、小数点以下は「0」を指定した桁まで表示します。

例

数値	表示形式コード	表示結果
00123.456	000,000	000,123
00123.567	000,000	000,124
00123.456	0000000,000	0,000,123
00123456	0,000	123,456

00123.656	000,000.0	000,123.7
00123.4	000,000.000	000,123.400
0.0	000.000	000.000

#### 4. 前ゼロを空白で表示する

前ゼロを空白で表示する場合は「?」を使います。小数点以下も「?」を指定した桁まで空白で表示します。

例

数値	表示形式コード	表示結果
00123.456	???,???	123
00123.567	???,???	124
00123456	?,???	123,456
00123.656	???,???.?	123.7
00123.4	???,???.???	123.4
0.0	???.???	.

#### 5. 数値に記号・文字を付け加えて表示する

数値に計算対象としたまま先頭、中間、最後尾に文字を付けることができます。これにより、わざわざ単位を付けるための列を設ける必要がなくなります。

数値	表示形式コード	表示結果
123456	#,###"人"	123,456 人
123456	#,###!人	123,456 人
123456	#,###"番目"	123,456 番目
123456	¥#,###	¥123,456
123456	##<##>##	12<34>56
1234	##"丁目"##"番地"	12 丁目 34 番地
123456	"東経"##"0"度"00"分"00"秒 "	東経 12 度 34 分 56 秒

#### 6. パーセント（百分率）で表示する

パーセントを表示する場合は、[セルの書式設定] ダイアログボックスでは [ユーザー定義] を使用せずに [分類] の [パーセント] を使用します。

または、[ホーム] タブの [数値] グループの [% パーセント] アイコンをクリックして選択するか、[標準] 表示形式メニュー 窓から [パーセント] を選択します。

小数点以下を表示する場合は、[セルの書式設定] ダイアログボックスでは [分類] の [パーセント] を使用すると小数点以下の桁数を指示できる欄がありそこで指示します。[ホーム] タブの [数値] グループの [% パーセント] アイコンでパーセント表示をしたときは、同じ [数値] グループにある [ 小数点以下の表示桁数を増やす・減らす ] をクリックします。

数値を入力後、パーセント指定をすると入力された数値が百倍されて表示されますが、表示形式としてパーセントを指定したセルに数値を入力するとパーセントとして

入力されたものとして百倍がされずに表示されます。

## 7. 表示の色を指定する

表示の色を指定することができます。表示の色を指定する場合は「[（半角左各括弧）」と「]（半角右各括弧）」で色の名前を囲み数値の書式記号の前に記入します。指示できる色は、[黒]、[青]、[水]、[緑]、[紫]、[赤]、[白]、[黄]です。

## 8. コードセクションを使って正・負・ゼロの表示形式を表示する

表示形式は「;（セミコロン）」を使って4つの部分（コードセクション）に分けられます。

例

「#,###.00;[赤](#,###.00);0.00;"データ:"@」（正のときは#,###を、負のときは[赤](#,###.00)をゼロのときは0.00を文字のときは"データ;"@を適用）と設定したセルにそれぞれ下記の値を入力すると右のように表示されます。

入力した値	実際の表示
123	123.00
-123	(123.00)
0	0.00
3月	データ：3月

## 9. ある値との比較（小さい、大きい、等しい、小さくない、大きくない、異なる）で表示形式を変える

コードセクションを2つ設定してある数値より大きいまたは小さいかで表示形式を変えることができます。数値との比較記号には「<, >, =, >=, <=, <>」が使用でき「[（半角左各括弧）」と「]（半角右各括弧）」で比較の式を囲みます。

例

「[水]<10#,###;[赤]0.00」（10より小さいときは水色、10より大きい時は赤色）と設定したセルにそれぞれ下記の値を入力すると右のように表示されます。

入力した値	実際の表示
-10	-10
9	9
10	10.00
100	100.00